

関係各位



センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

IoT ゲートウェイ **FutureNet MA-E300** シリーズで AWS IoT 対応ファームウェアを提供

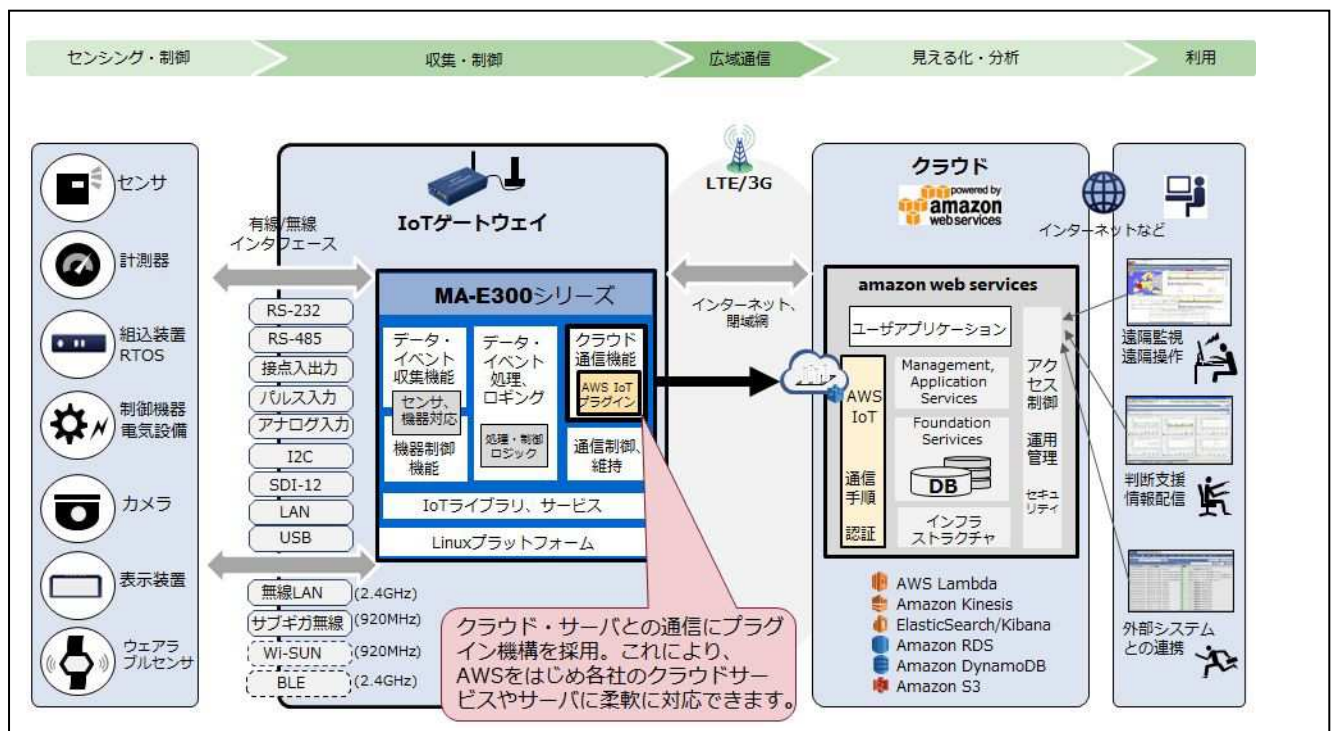
センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、IoTシステムのゲートウェイ装置として利用されている **FutureNet MA-E300** シリーズ製品で、アマゾンウェブ サービス(以下、AWS)の AWS IoT(*1)を活用できる機能を搭載したファームウェア「**MA-E3xx for IoT**」を10月21日より提供開始しました。

弊社の Linux プラットフォーム製品 **FutureNet MA-E300** シリーズは、センサやデバイスとの接続用に様々なインターフェースに対応しており、IoTゲートウェイ装置として利用されています。耐環境性にも優れていることから、とくに屋外での監視、観測、制御用の IoTゲートウェイ装置として多くの導入実績があります。今回同シリーズのファームウェアをIoTゲートウェイ装置用に組み直したファームウェア「**MA-E3xx for IoT**」を強化し、AWSがIoT用途向けに提供している AWS IoTとの連携機能を標準で搭載します。

AWS IoTはクラウドでのセンサデータの収集、監視に加え、クラウド側からデバイスを制御するしくみを備えています。「**MA-E3xx for IoT**」ではオープンソースのデータ収集管理ツール fluentd に AWS IoTとの連携用プラグインを独自に追加しました。これにより、**FutureNet MA-E300** シリーズを利用して AWS IoT の特性をフルに活用する強力な IoT アプリケーションを簡単に構築できます。

「**MA-E3xx for IoT**」ファームウェアは弊社マイクロサーバ開発者用サイトから無償でダウンロードできます。

※ マイクロサーバ開発者用サイト URL: <http://ma-tech.centurysys.jp/>



【図: IoTゲートウェイとしての **FutureNet MA-E300** シリーズ】

*1

AWS IoT は、接続されたデバイスが簡単かつ安全にクラウドアプリケーションやその他のデバイスとやり取りできるマネージド型クラウドプラットフォームです。**AWS IoT** では数十億のデバイスと数兆のメッセージをサポートし、それらのメッセージを **AWS** エンドポイントおよび他のデバイスに確実かつ安全に処理しルーティングします。**AWS IoT** によってアプリケーションはそれらが接続されていない場合でも、全てのデバイスを常に追跡し通信することができます。

AWS IoT を使用すると、**AWS Lambda**、**Amazon Kinesis**、**Amazon S3**、**Amazon Machine Learning**、**Amazon DynamoDB**、**Amazon CloudWatch**、**AWS CloudTrail**、および **Amazon Elasticsearch Service** (組み込みの **Kibana** と統合されている) といった **AWS** の各種サービスを簡単に使用できます。インフラストラクチャを管理せずに、接続されたデバイスが生成したデータを収集、処理、分析、実行する **IoT** アプリケーションを構築できます。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズは、エンタープライズから組み込み、IoT/M2M システム開発等ネットワーク分野を中心に、ハードとソフトの開発をおこなう開発会社です。**FutureNet®**ブランドでの自社製品の提供を中心として、製品のカスタマイズや新規開発を含む受託開発、OEM 提供、ASP・クラウドサービス (**WarpLink®**)の提供をおこなっています。受託開発ではM2M、センサネットワーク、遠隔監視制御、高信頼ネットワーク、専用ゲートウェイなどの装置/システム開発や通信プロトコルのライセンス提供などで幅広い実績を持っています。

- ・会社名 : センチュリー・システムズ株式会社
- ・所在地 : 東京都武蔵野市境 1-15-14
- ・代表者 : 代表取締役 田中 邁
- ・事業内容: ネットワーク製品ブランド **FutureNet** シリーズの開発・販売、製品のカスタマイズ、OEM 提供、IoT/M2M システム開発、受託開発、コンサルティング、ASP・クラウドサービス

● お問い合わせ先

本ニュースリリースに関するご質問、お問い合わせは弊社営業推進部 城谷(しろたに)までお願いします。

なお、ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

電話 0422-37-8911

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、弊社取り組みの紹介をさせていただきます。何卒よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

アマゾン ウェブ サービス、AWS、AWS Lambda、Amazon Kinesis、Amazon S3、Amazon Machine Learning、Amazon DynamoDB、Amazon CloudWatch、AWS CloudTrail、Amazon RDS、Amazon Elasticsearch Service は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

FutureNet®はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。